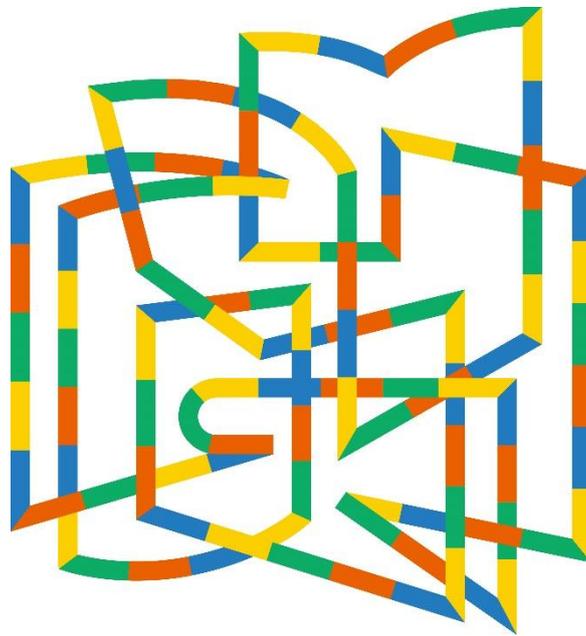


第29回（2025年度）
図書館を使った調べる学習コンクール[®]

「地域コンクール」開催の募集
（募集要項）



※コンクール名、シンボルマークは登録商標です



公益財団法人
図書館振興財団

〒112-0002 東京都文京区小石川五丁目2番2号 明日香ビル
TEL : 03-3868-8745 FAX : 03-3868-8744
URL : <https://toshokan.or.jp>

目次

第1章 「図書館を使った調べる学習コンクール」(全国コンクール) 事業の概要	- 3 -
1. 「図書館を使った調べる学習コンクール」の目的と主旨	- 3 -
2. 第29回全国コンクール 募集する作品	- 3 -
3. 表彰	- 4 -
4. 全国コンクールへの作品応募時の注意点など	- 4 -
5. 図書館を使った調べる学習コンクールのしくみ	- 5 -
6. 第29回コンクールスケジュール(予定)	- 7 -
第2章 地域コンクール開催募集の概要	- 8 -
1. 地域コンクール募集の主旨	- 8 -
2. 募集対象(主催団体)	- 8 -
3. 募集期間	- 8 -
4. 申請方法	- 8 -
5. 地域コンクール開催の承認	- 9 -
第3章 地域コンクール 申請から実施について(「運営ガイド」概要)	- 11 -
1. 地域コンクールの申請準備	- 11 -
2. 地域コンクールの名称	- 11 -
3. 開催の申請と承認	- 11 -
4. 地域コンクールの運営	- 12 -
5. 地域コンクールの実務	- 12 -
第4章 入賞作品の著作権と作品利用	- 17 -
1. 全国コンクールで入賞した作品の著作権について	- 17 -
2. 全国コンクール入賞作品(公開作品)の冊子利用・閲覧・リンクについて	- 17 -
3. 全国コンクール入賞作品の二次利用(地域コンクールが複製・WEB公開する場合)について	- 17 -
4. 地域コンクールの入賞作品の複製・公開について	- 17 -
第5章 個人情報保護について	- 18 -
第6章 「地域コンクール」サポート	- 19 -
1. 調べコン特設サイト	- 19 -
2. コンクール運営に関する相談	- 19 -
第7章 地域コンクール開催申請の方法	- 20 -
「図書館を使った調べる学習コンクール」審査基準	- 23 -
2024年度 地域コンクール一覧(168自治体)	- 24 -
地域コンクール開催申込書	- 26 -

第1章 「図書館を使った調べる学習コンクール」(全国コンクール) 事業の概要

1. 「図書館を使った調べる学習コンクール」の目的と主旨

図書館振興財団は、図書館の利用促進と調べる学習の普及を目的に「図書館を使った調べる学習コンクール」を主催しています。

自らの疑問や課題に対し、公共図書館や学校図書館で調べたことから自らの考えを深める。その学ぶプロセスを作品として示していただくことにより、調べる学習と図書館利用のあり方を求めるコンクールです。作品中の、自らのテーマについての調査方法や過程を評価しています。

2. 第29回全国コンクール 募集する作品

- 全国コンクールの作品募集期間 2025年9月8日(月)～10月7日(火)

※地域コンクールの作品募集期間は地域ごとに定めることができます

- 「調べる学習部門」(地域コンクールで募集いただく部門です)

募集作品 ・公共図書館や学校図書館を使って調べ、まとめた作品

・身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど調べるテーマは自由です。

・「見る」「聞く」などの体験や実地調査なども取り入れながら、どのように調べていったのか、その結果何がわかったかをまとめた作品

※写真、イラスト、文章等を作品に引用する場合は、出典を明記するなどの引用の要件に沿ってください。

※他者の個人情報に記載する際は、作品への掲載許可を得てください。

※2025年度に完成した作品を2025年度の学年で応募してください。

- 「調べる学習指導・支援部門」(地域コンクール募集部門の対象外です)

募集作品 ・公共図書館や学校図書館を使った調べる学習の指導・支援の実践をまとめた作品

- 作品のサイズ・ページ数等

サイズ 小学生 : B4サイズまで(八つ切り画用紙サイズも可)

中学生以上 : A4サイズまで

ページ数等

本文 : 1ページ以上50ページ以内

※表紙、目次、参考・引用文献一覧は含みません

※本文(図表を含む)には、ページ番号を記入してください

参考・引用文献一覧 : 調べたときに利用した資料の情報と図書館名のリストを必ず巻末に付けてください

※パソコンの出力紙での応募も可。文字サイズ11ポイント以上、1ページの文字数は1,000

文字を目安として読みやすさに配慮してください。

※模造紙（掲示用や授業発表用等で作成した場合に限る）は、必ず規定サイズに折りたたんでご応募ください。

3. 表彰

●全国コンクールの作品表彰（募集部門・募集対象・賞）

部門	部門	対象（個人/グループ）	入賞（申請中）		入選
調べる学習部門	小学生の部	小学生（低学年）	文部科学大臣賞 優秀賞	「2030 生物多様性枠組実現日本会議」賞 *1 ほか	優良賞 奨励賞 佳作
		小学生（中学年）			
		小学生（高学年）			
	中学生の部	中学生			
	高校生の部	高校生			
	大人の部	大学生、社会人			
	子どもと大人の部	小学1年生以上の子どもと大人のグループ・親子	優秀賞		
調べる学習指導・支援部門		学校や公共図書館に所属する個人、調べる学習を指導・支援した個人や団体	優秀賞		

*1：自然の仕組みの素晴らしさや大切さなどを伝える作品

●地域コンクール主催者表彰 *2

対象	入賞（申請中）	入選
地域コンクール主催団体	総務大臣賞 図書館を使った調べる学習活動賞	

*2：優れた推進活動を行った地域コンクールを、「実施報告書」をもとに表彰します（本紙 14 ページ参照）

●副賞等

- ・応募者全員（グループ作品の場合は全員）に参加賞を進呈いたします。
- ・入賞、優良賞、奨励賞には副賞として図書カード（ネットギフト）を進呈いたします。

4. 全国コンクールへの作品応募時の注意点など

- ・入賞作品の著作権は公益財団法人図書館振興財団に帰属します。
- ・応募者自身のオリジナルで未発表の作品に限ります（学校に宿題として提出した作品は応募できません）。
- ・学問的誠実性を尊重します。全国コンクール審査過程で電子データの提出を求める場合があります。また、生成 AI による生成物をそのまま作品として応募することはできません。
- ・大学等の専門機関における研究成果発表は募集対象外です。
- ・応募は、日本語で書いた作品に限ります。
- ・コピーでの応募も可能です。
- ・お住まい（または学校・お勤め先）の市区町村で地域コンクールを開催している場合は、必ずそちらへご応募

ください。地域コンクールで募集している部門の対象者は、全国コンクールに応募することはできません。

※お住いの市区町村で地域コンクールを開催していない場合、また、開催していても該当する募集部門がない場合は、全国コンクールへご応募ください。

・地域コンクールおよび他のコンクールとの二重応募はできません。

※論理展開、考察、結果等がほぼ同様である別作品も二重応募とみなされます。

※継続したテーマで応募する場合は、過去の自分の作品も別作品と考えて引用し、「参考・引用文献一覧」に掲載してください。

・「地域コンクール」で入選した作品も入賞・入選候補となります。

・全国コンクールへの応募作品は全て返却いたしません。地域コンクール推薦作品は地域コンクールへ返却します。

・応募カードの個人情報には当財団の個人情報保護方針に基づいて厳重に管理いたします。

・入賞・入選者の氏名（グループ名）・学校名・学年・作品名・都道府県名・地域コンクール名を公表します。

・入賞作品は、本事業の普及を目的として利用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

5. 図書館を使った調べる学習コンクールのしくみ

●地域コンクールと全国コンクール

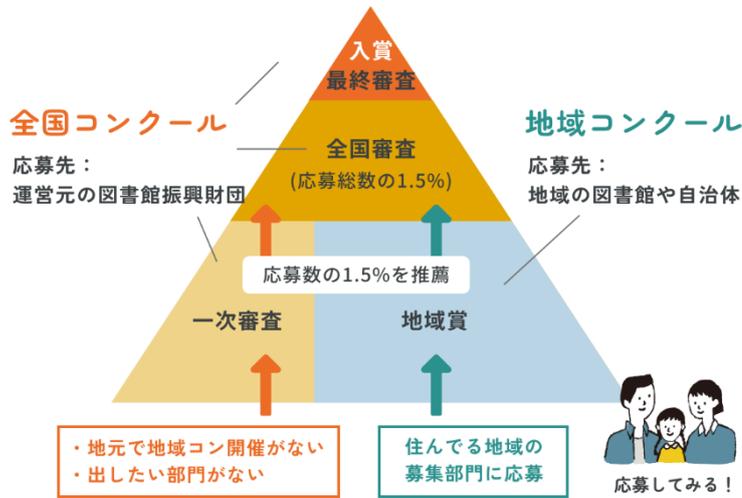
地域 コン ク ー ル	<ul style="list-style-type: none">・一定の地域・住民等を対象に自治体単位でコンクールを開催し、作品募集・審査を行います。・運営団体は図書館振興財団へ申請し、承認を受けた後、地域コンクールを開催することができます。・全国コンクールの募集要項に沿って、調べる学習部門の中から地域で募集する部を選択し、賞を設定してください。・審査は全国コンクールの審査基準に沿って行い、応募作品数の一定比（第 29 回は 1.5%）の優秀作品を全国審査に推薦することができます。・推薦作品は地域コンクールへ返却いたします。			
全 国 コ ン ク ー ル	<ul style="list-style-type: none">・図書館振興財団が主催します。・地域コンクール未開催地域の組織・個人、または地域コンクール開催地で該当する募集部門・部（学年）がない場合は、全国コンクールに応募していただけます。・全国コンクール一次審査の対象となります。・応募作品は返却いたしません。			
	<table border="1"><tbody><tr><td>組織応募</td><td>全国コンクール「募集要項」に沿って、学校や図書館等の組織が窓口となり、作品を応募する方法です。</td></tr><tr><td>個人応募</td><td>全国コンクール「募集要項」に沿って、個人の方が直接応募します。</td></tr></tbody></table>	組織応募	全国コンクール「募集要項」に沿って、学校や図書館等の組織が窓口となり、作品を応募する方法です。	個人応募
組織応募	全国コンクール「募集要項」に沿って、学校や図書館等の組織が窓口となり、作品を応募する方法です。			
個人応募	全国コンクール「募集要項」に沿って、個人の方が直接応募します。			

✎ 注意事項

※コンクール名称は当財団の登録商標です。当財団の許可なく、「図書館を使った調べる学習コンクール」の名称は使用できません。

※当財団の許可なく、同主旨のコンクールを開催した場合は他のコンクールとみなします。二重応募にあたるため全国コンクールへの応募ならびに推薦はできません。

●コンクールしくみ図

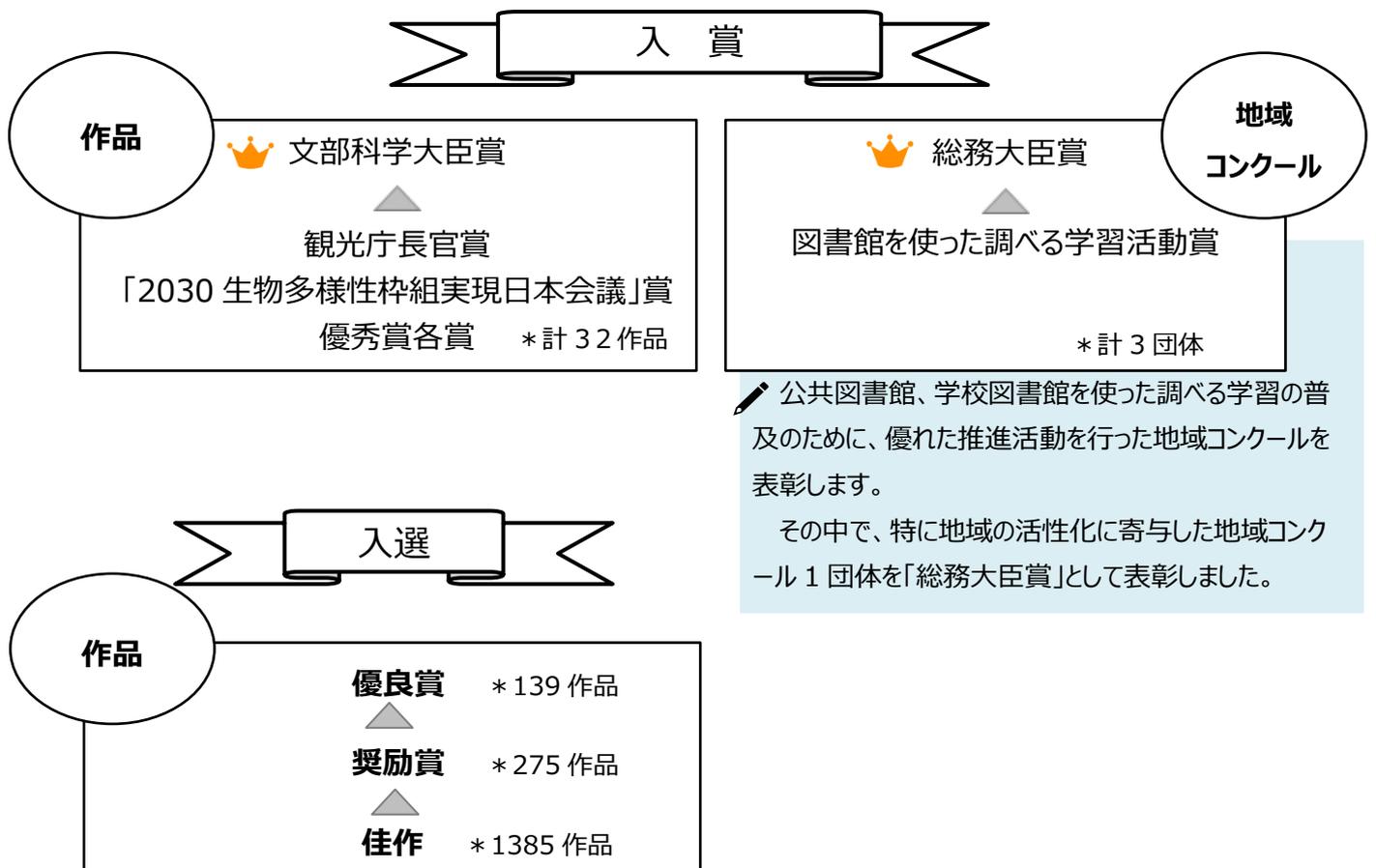


●2024年度（第28回）全国コンクール実施結果

応募作品総数 123,604 作品

地域コンクール 168 自治体*

(*酒田市・遊佐町は合同開催)



6. 第29回コンクールスケジュール（予定）

2025年	4月1日 13時～	5月31日	開催申請受付期間 (年度ごとの申請が必要です)
	9月8日～	10月7日	全国コンクール作品募集期間 (対象：個人応募・組織応募)
		～11月	地域コンクール実施期間 (作品募集・審査)
	11月6日		地域コンクール応募作品集計報告・ 推薦作品データ入力期限
	11月13日		地域コンクール推薦作品出品期限（必着）
	11月28日～	11月30日	全国コンクール 全国審査会
	12月1日		実施報告書提出期限（必着）
	12月上旬		実施報告書の選考
	12月上旬		参加賞の送付
2026年	1月14日		全国コンクール審査結果発表
	2月中旬		地域コンクールご担当者様へ推薦作品の ご返却（入賞作品除く） 表彰状、副賞のご送付
	3月上旬		全国コンクール表彰式開催
2027年	3月		入賞作品のご返却（地域コンクール推薦作 品のみ、応募者ご本人へ返却します）

* 全国コンクールの募集期間と、地域コンクールの推薦作品の送付期間は異なります

第 2 章 地域コンクール開催募集の概要

1. 地域コンクール募集の主旨

「図書館を使った調べる学習コンクール」の主旨に賛同し、一定の地域・住民等を募集対象とした「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催する地域コンクールを募集します。

当財団では、地域一丸となった「地域コンクール」の実施により、郷土愛の醸成をはじめ地域づくりや地域の活性化につながる波及効果にも着目し、積極的に開催団体を募集いたします。

※地域コンクールを開催するには、当財団の承認が必要です。

※地域コンクールの開催を含む全体を「図書館を使った調べる学習コンクール」と位置付けます。

2. 募集対象（主催団体）

2025 年度第 29 回全国コンクールに参加する地域コンクール主催者として、日本国内で活動する以下の団体を対象とします。

- ①地方公共団体
- ②教育委員会
- ③自治体から「地域コンクール」の事業実施を認められた団体（図書館、実行委員会等）

3. 募集期間

2025 年 4 月 1 日（火） ～ 5 月 31 日（土） 必着

4. 申請方法

図書館振興財団 HP 調べコン特設サイト 地域コンクール開催担当者ログインより、アカウント登録の上、開催計画を入力・申請してください。

<https://concour.toshokan.or.jp/login>

※年度ごとに当財団へ地域コンクールの開催申請が必要です。

※自治体の承認を得た上でご申請ください。



上記 WEB 申請ができない場合のみ、以下の申請書類を当財団へメール（contest@toshokanshinko.or.jp）でお送りください。

- ・「開催申込書」
- ・「開催計画書」

書式は、調べコン特設サイト 地域コンクール開催担当者ログイン からダウンロードいただけます。

5. 地域コンクール開催の承認

- ①全国コンクールのスケジュールならびに「運営ガイド」に沿ってコンクールを運営してください。
- ②全国コンクール審査基準を基本に作品を審査してください。
- ③実施費用は実施団体でご負担ください。
- ④全国コンクールへ推薦作品を出品していただけます
応募作品集計報告・推薦作品データ入力期限：11月6日
推薦作品出品期限（必着）：11月13日
- ⑤「図書館を使った調べる学習コンクール」名称を使用していただけます
- ⑥公益財団法人図書館振興財団の後援名義を使用していただけます
- ⑦「図書館を使った調べる学習コンクール」シンボルマークを「ロゴマニュアル」に沿って使用していただけます
- ⑧全国コンクール参加賞を送付いたします（無料）
- ⑨初回開催時に、コンクール関連資料一式を進呈します。

地域コンクール 開催におけるメリット



図書館振興財団 HP より

● 「図書館を使った調べる学習コンクール」シンボルマーク

シンボルマークは「ロゴマニュアル」に沿ってご利用ください。

シンボルマークについては、調べコン特設サイト/調べコンを知る/調べコンってなに？ をご覧ください。

※旧来のキャラクター「シラベル」（ほか）は全国コンクールで使用しません

第3章 地域コンクール 申請から実施について（「運営ガイド」概要）

1. 地域コンクールの申請準備

申請前に「開催計画」を立ててください。

●申請時の入力項目

地域コンクール名称

主催団体 共催の場合：主たる1団体、もしくは同格の複数団体名（代表者は1名、組織名を補記）

主催団体代表者・連絡先 代表者の例：市長、教育長、図書館長 など

共催団体 主催団体に記載した団体名を除く

後援団体 当財団の後援を希望される場合は、「公益財団法人図書館振興財団」とご入力ください。

運営担当（財団との連絡窓口）

募集部門 「調べる学習部門」の中で、募集する部をお決めください。

授与する賞

審査員のべ人数

作品募集期間 参加承認と同時に当財団 HP に自動掲載されます※

審査会予定日

表彰式予定日

作品の応募先 参加承認と同時に当財団 HP に自動掲載されます※

参加賞の送付先

※地域コンクール開催地検索(自動掲載) <https://concoours.toshokan.or.jp/application/area>

※申請時は予定で結構です。変更が出た場合は随時更新してください。

2. 地域コンクールの名称

地域コンクール名は、開催地名や図書館名を入れるなど、固有の名称を各地域でお決めください。

例 「〇〇市図書館を使った調べる学習コンクール」

✎ ただし、「図書館を使った調べる学習コンクール」のみの名称は避けてください。

他の地域コンクールとの混同を避けるため、自治体名を含めることを推奨いたします。

3. 開催の申請と承認

申請方法 第2章4（8ページ）をご覧ください。

開催の承認

① 地域コンクールが承認されると、

・アカウントのメールアドレスへお知らせが届きます。

・調べコン特設サイト「応募する/開催地域を探す」に開催計画の「募集部門」「地域コンクールサイト URL」「募集部門備考」「地域コンクール画像」「財団 HP 公開用情報」が公開されます。

② 調べコン特設サイト 地域コンクール開催担当者管理画面から、

「地域コンクール開催承認書」、「運営上のお願ひ」、「運営ガイド」、「審査の手引き」等をダウンロードしてください。

4. 地域コンクールの運営

「運営ガイド」に沿って運営してください。最新の情報は当財団ホームページに随時反映いたします。調べコン特設サイト 地域コンクール開催担当者管理画面をご確認の上、実施してください。

✂ 開催承認後に、地域コンクール開催担当者管理画面内で必要情報のダウンロードが可能になります。

《ご参考用》

下記からもご参考用の資料をご覧ください。

調べコン特設サイト/開催をお考えの方へ

運営に使える「応募カード」「審査用紙」等のひな型データを、当財団のホームページからダウンロードし、開催方法に沿った修正を施してお使いいただけます。

5. 地域コンクールの実務

- ・実施地域を対象とした作品募集・作品審査を行ってください。
- ・「運営ガイド」「審査の手引き」「審査基準」に沿って運営してください。
- ・実施費用は実施団体でご負担ください。

(1) 作品の募集について

- ・地域コンクール用のポスター・チラシなどにより、作品募集を呼びかけてください。
- ・ポスター・チラシには、募集する部門や賞のほか、下記を必ず記載してください。

要記載事項	注意事項	<p>①応募者自身のオリジナルで未発表の作品に限ります（学校に宿題として提出した作品は応募できません）</p> <p>②全国コンクールおよび他のコンクールとの二重応募はできません。</p> <p>※論理展開、考察、結果等がほぼ同様である別作品も二重応募とみなされます。</p> <p>※継続したテーマで応募する場合は、過去の自分の作品も別作品と考えて引用し、「参考・引用文献一覧」に掲載してください。</p> <p>※2025年度に完成した作品を2025年度の学年で応募してください。</p> <p>※学問的誠実性を尊重します。全国コンクール審査過程で電子データの提出を求める場合があります。また、生成AIによる生成物をそのまま作品として応募することはできません。</p>
	応募作品の扱い	<p>④上位の作品は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクール（全国審査）に推薦されます。</p> <p>⑤全国コンクールで入賞した作品の著作権は公益財団法人図書館振興財団に帰属します。</p> <p>⑥全国コンクール入賞・入選者の氏名（グループ名）・学校名・学年・作品名・都道府県名・地域コンクール名を公表します。</p>
	当コンクールの地域コンクールであることの表示	<p>⑦「図書館を使った調べる学習コンクール」の文字とシンボルマークを記載してください。</p>

⑦注 ・コンクール名称の使用において、書体の指定はありません。

⑦コンクール名称の記載例

<1> ○○市図書館を使った調べる学習コンクール

<2> ○○市図書館を使った調べる
学習コンクール

シンボルマークの使用について

シンボルマーク掲載例



図書館を使った
調べる学習
コンクール



 シンボルマーク「ロゴマニュアル」はこちらから

*開催をお考えの方へ/シンボルマーク・書類テンプレート集/シンボルマークのご利用

 「調べる学習指導・支援部門」、ほか地域コンクールで募集しない部の作品は、全国コンクールの募集要項に沿って、組織（図書館、学校などの団体）もしくは個人として、直接全国コンクール（図書館振興財団）へ応募することができます。

全国コンクール作品応募フォーム（個人用/組織用）からエントリーの上、応募カードを貼付した作品を送付してください。

なお、この場合は全国コンクール一次審査の対象となります。

また、組織または個人による応募作品の返却は行いません。

（地域コンクールの推薦作品は返却いたします）

(2) 審査方法

「図書館を使った調べる学習コンクール 審査基準」(本紙 23 ページ)、以下に沿って作品審査を行っていただき、次頁に示す推薦作品数を全国審査会に推薦してください。

● 審査員の構成と人数

- ・審査員長を 1 名置いてください。
- ・審査員は、各々の持つ専門性のバランスを考慮してください。
- ・審査いただく部門は分担していただいても結構です。
- ・1 作品を最低 3 名以上の審査員が審査出来るように配慮してください。

● 審査基準

全国コンクール「審査基準」(本紙 23 ページ参照)を基本に審査してください。

※作品が出した結論に学問上の誤りがないか、可能な範囲でご判断ください。

● 審査用紙と審査結果

最終審査用紙は、全国コンクール仕様の用紙に準じてください。

 「審査用紙」は、調べコン特設サイト(開催をお考えの方へ/シンボルマーク・書類テンプレート集)からダウンロードしてお使いいただけます。

(3) 表彰について

地域コンクールでの表彰作品数は、各地域で独自にお決めいただけます。

(4) 第 29 回全国コンクールへの推薦作品数について

推薦作品数 算出方法			
	部	推薦の上限数	
A	小学生の部	低学年（1・2年生）	A の応募作品数合計の 1.5%以内の作品を推薦できます。 A 応募作品合計×0.015=推薦上限数 ① (小数点以下切上げ) ※A の部の間で推薦作品数の調整可
		中学年（3・4年生）	
		高学年（5・6年生）	
	中学生の部		
	高校生の部		
B	大人の部	B の応募作品数の 1.5%以内の作品を推薦できます。 B 応募作品合計×0.015=推薦上限数 ② (小数点以下切上げ) ※BC の間で推薦作品数の調整不可	
C	子どもと大人の部	C の応募作品数の 1.5%以内の作品を推薦できます。 C 応募作品合計×0.015=推薦上限数 ③ (小数点以下切上げ) ※BC の間で推薦作品数の調整不可	

 推薦上限数 ①+②+③=1 となる場合は、推進枠として 1 作品を追加してご推薦いただけます。
※応募作品数には、校内で審査対象となった作品数も含めてください

(5) 推薦作品の出品について

応募数に応じた作品数を当財団へ送付してください。
推薦作品の送料は地域コンクールでご負担ください。

(6) 参加賞の送付

当財団より「地域コンクール」応募者全員分の参加賞をご担当者様へ送付いたします。
応募者へお渡しください

(7) 実施報告書の提出

地域コンクールの「実施報告書」（2部）12月1日必着でご提出ください。

 「実施報告書」をもとに、地域コンクール主催者を表彰いたします。（項目（9）参照）

(8) 推薦作品の返却

- ・全国コンクール審査後の推薦作品（入賞作品を除く）は、各実施団体へ返却いたします。応募者へご返却ください。
- ・地域コンクールへの返送料は当財団で負担いたします。

・推薦作品以外は返却いたしません。

✎ 全国コンクールで入賞した推薦作品は、広報に活用させていただくため、ご本人に通知した上で1年間お借りし、当財団が責任をもって保管いたします。

1年後（翌年3月）、当財団から応募者へ直接ご返却いたします。

(9) 全国コンクール表彰について

①参加賞を当財団より「地域コンクール」応募者全員（グループ作品の場合は全員）に進呈します。

②全国コンクールでは以下の方を表彰します

地域コンクール主催者表彰（申請中）

入賞：総務大臣賞

図書館を使った調べる学習活動賞

・地域コンクールの「実施報告書」をもとに、地域コンクールの活動の奨励のために主催団体を表彰いたします。

※実施報告書の期限（12月1日必着）までに提出された報告書が審査対象です。期限までの事業・取り組みを報告してください。提出後の事業については、年度内に更新をしてください。

・公共図書館、学校図書館を使った調べる学習の普及のために、優れた推進活動（体制づくりや関連事業の実施など）を行った地域コンクール主催団体を表彰します。その中で特に、地域づくりや地域の活性化につながる推進活動を行った地域コンクール主催1団体を「総務大臣賞」として表彰いたします。

作品表彰（予定）

入賞：文部科学大臣賞（表彰状・楯・副賞）

「2030 生物多様性枠組実現日本会議」賞ほか（表彰状・楯・副賞）

優秀賞各賞（楯・副賞）

入選：優良賞（表彰状・副賞）

奨励賞（表彰状・副賞）

佳作（表彰状）

・全国コンクール入賞者に対し、当財団主催の表彰式を3月上旬に東京都内で行う予定です。

入賞者の表彰式招待にかかる経費は、原則として当財団が負担します。

✎ 状況により変更する可能性があります

・入選者の表彰状は、（優良賞、奨励賞の方は副賞の図書カード（ネットギフト）も）各実施団体へ送付いたします。

第4章 入賞作品の著作権と作品利用

1. 全国コンクールで入賞した作品の著作権について

- ・入賞作品（地域コンクール推薦作品を含む）の著作権は図書館振興財団に帰属します。
 - ・当財団と、入賞者本人（未成年の場合は代理人）とは入賞書類「著作権譲渡契約証書」を交わし、作品の著作権（財産権）の譲渡を受けます。
- ※公開作品（複製冊子作成・WEB全頁公開）は、入賞作品のうち一部の数作品です。
※入選作品（優良賞、奨励賞、佳作）は対象外です。

2. 全国コンクール入賞作品（公開作品）の冊子利用・閲覧・リンクについて

- ・当財団が複製した公開作品をWEB上で自由に閲覧していただけます。
- ※調べコン特設サイトURLを申請不要で自由にリンク設定していただけます。
- ・当財団が複製した公開作品を冊子でご利用いただけます。当財団へ「利用申請書」をご提出ください。

3. 全国コンクール入賞作品の二次利用（地域コンクールが複製・WEB公開する場合）について

- ・地域コンクールの推薦作品が全国コンクールに入賞した場合、地域コンクールが作品の一部または全部を複製・WEBすることができます。当財団へ「利用申請書」をご提出ください。
- ・当財団は、編集責任を負いません。
 - ・当財団は、地域コンクールが複製・公開・出版等を行う場合の費用は負担しません。
- ※随時ご相談を承ります。

4. 地域コンクールの入選作品の複製・公開について

- 作品は「個人的な調査研究の成果」であり、図書館が扱う「公表された著作物」とは異なります。複製・公開を行う場合は、以下の点に留意してください。
- ・作者本人に、作品の複製（編集する場合はあることを含む）・公開に対して了解を得てください。
 - ・複製冊子の作成部数や公開方法によって、作品に含まれる第三者の情報等について、利用申請等の処理や作品への編集が必要な場合があります。

第5章 個人情報保護について

図書館振興財団は、下記の方針に従い個人情報を厳重に取り扱って参ります。

■ 公益財団法人図書館振興財団 個人情報保護方針

公益財団法人図書館振興財団(以下「当財団」とします)は、図書館振興事業に関与する機関・人材を助成・育成し、あわせて図書館の設立・運営に対する助成を行い、図書館事業及び図書館利用の健全な発展に対する支援を行い、もって国民の教育・文化に寄与することを目的とする財団です。

当財団の取得する個人情報は、この目的に沿って使用するもので、個人情報に関して適用される法規制、国が定める指針その他の規範について遵守するとともに、個人情報保護体制の運用の継続的な改善、向上に努めるものとします。

当財団は以下に示す個人情報保護方針を定めます。

1. 個人情報保護管理責任者を設定し、当財団の業務での個人情報の取り扱いについて適切に管理・指導いたします。
2. 個人情報を取得・利用および提供をおこなう場合は、あらかじめ明示した利用目的の範囲内で取得・利用および提供をおこないます。法令により例外として扱われるべき場合を除き、本人または未成年の場合は代理権を有する代理人の同意を得ずに第三者へ提供することはありません。
3. 当財団の管理下にある個人情報については不正アクセス、紛失、破壊、改ざんおよび漏えい等について、適切な防止および是正処置を実施いたします。また個人情報を第三者へ提供する場合は、当財団の規定と同様の適切な取り扱いがおこなわれるよう管理・監督いたします。
4. 当財団が管理する個人情報に関して、本人および代理権を有する代理人からの照会、苦情および相談に対し、窓口を公開し適切な対応を迅速におこないます。

2012年4月1日

公益財団法人図書館振興財団

業務上保有する個人情報の利用目的

公益財団法人図書館振興財団(以下「当財団」とします)が保有する個人情報は、わが国の図書館振興に尽くすことを目的として当財団が行う次の事業に利用します。

1. 図書館振興に対する助成
 - ・振興助成事業の運営のため
2. 図書館利用の促進
 - ・「図書館を使った調べる学習コンクール」の運営のため
 - ・友の会「図書館の学校」の運営のため
 - ・選書事業の運営のため
3. 図書館の活性化
 - ・機関誌の発行・配布のため
 - ・研修事業の運営のため
 - ・提案型助成事業の運営のため

その他、上記 1～3 の事業運営のために行う業務の達成のため(今後行うこととなる事項を含む)

第6章「地域コンクール」サポート

1. 調べコン特設サイト

<https://concours.toshokan.or.jp/>

2. コンクール運営に関する相談

- ・地域コンクールの優秀な作品のレプリカを作りたい
- ・「図書館を使った調べる学習」のすすめ方や指導の仕方等、研修会や講座の企画相談
- ・「図書館を使った調べる学習」に関する研修会や講座の講師紹介
講師紹介の詳細はこちらをご覧ください
調べコン特設サイト/開催をお考えの方へ「調べる学習」に関する講師紹介依頼
など、随時ご相談を受付けております。お気軽にご相談ください。

相談窓口

公益財団法人図書館振興財団 コンクール係

〒112-0002 東京都文京区小石川五丁目2番2号 明日香ビル

TEL : 03-3868-8745

FAX : 03-3868-8744

図書館振興財団 HP <https://toshokan.or.jp/>

第7章 地域コンクール開催申請の方法

① 地域コンクールアカウントの作成

<新規でアカウントを作成する場合>



登録フォーム入力→新規登録

アカウント仮登録完了メール

メール到着後「1 時間以内」に本登録を行ってください

本登録完了メール

トップページから地域コンクール支援サイトにログイン

«contest@toshokanshinko.or.jp» のアドレスを受信可に設定してください。

※この段階では、地域コンクールの参加申請は完了していません。ご注意ください。

② 地域コンクール開催計画の入力 ～ 開催申請

- 1、調べコン特設サイト トップページ「地域コンクール開催担当ログイン」から、地域コンクール開催担当者管理画面に入り、「アカウント情報」の必要事項をすべて入力し、保存してください。
- 2、「コンクール開催計画」より「コンクール計画新規作成」(★1) に必要情報をすべて入力し、「コンクール計画一覧」(★2) から「申請」を行ってください。

日時	内容
2023.06.16	第26回コンクール入賞6作品 全ページ公開がスタートしました
2020.06.10	第26回コンクール入賞6作品 全ページ公開がスタートしました
2013.04.24	第26回コンクール入賞作品複製冊子（1セット6作品）利用のご案内
2010.10.22	〇月〇日「調べる学習講座」参加者募集

お問い合わせ先
公共財団法人図書館振興財団
TEL：090-0000-0000
FAX：090-0000-0001
メール：test@mail.com

※計画段階で未定の部分は「未定」等の文字を入力し、決定後、修正入力してください。

※募集部門で一部の学年を募集対象外とする場合、私学や国立を対象から除く場合は、「募集部門備考」にご入力ください。

※「募集部門」・「募集部門備考」、及び「検索表示用」に入力した内容は、申請が承認され次第、「地域コンクール開催地検索」にそのまま反映されますので、確定後にご申請ください。

③ 地域コンクール参加の承認

地域コンクールが承認されると、アカウントのメールアドレスへお知らせが届きます。

地域コンクール開催担当者管理画面から、

- ・「地域コンクール開催承認書」
- ・「運営上のお願い」
- ・「運営ガイド」
- ・「審査の手引き」等をダウンロードしてください。

図書館を使った
調べる学習コンクール®

地域コンクール開催担当者 管理画面

kashiwabara@toshokanshinko.or.jp

2013.04.24 第26回コンクール入賞作品複製冊子（1セット6作品）利用のご案内

2010.10.22 ○月○日「調べる学習講座」参加者募集

お問い合わせ先
公共財団法人図書館振興財団
TEL：090-0000-0000
FAX：090-0000-0001
メール：test@mail.com

ダウンロード可能ファイル
27運営ガイド
27運営上のお願い
27審査の手引き
27地域コンクール実施報告書（書式）

Copyright © 2024 図書館振興財団

【お申し込み・お問合せ先】

公益財団法人図書館振興財団 コンクール係

〒112-0002 東京都文京区小石川五丁目2番2号 明日香ビル

TEL：03-3868-8745 FAX：03-3868-8744

URL： <https://toshokan.or.jp>

受付期間：2025年4月1日（火）～2025年5月31日（土）（必着）

「図書館を使った調べる学習コンクール」審査基準

■ 小学生・中学生・高校生の部

- ① 学校図書館や公共図書館の資料を活用した研究・調査であるか
- ② 発達段階に応じたテーマであるか
- ③ 的確な資料・情報収集ができているか
- ④ 複数の資料・情報を活用しているか
- ⑤ 使用した資料・情報の出典が明示されているか
- ⑥ 調べる目的、方法、過程などをきちんと示しているか
- ⑦ 資料・情報をもとに、自分の考えをまとめているか
- ⑧ 調べる過程や作品に、主体的に学ぶ喜びが読みとれるか
- ⑨ 情報の整理や表現方法が工夫されているか

■ 大人の部

- ① 学校図書館や公共図書館の資料を活用した研究・調査であるか
- ② 的確な資料・情報収集ができているか
- ③ 複数の資料・情報を活用しているか
- ④ 使用した資料・情報の出典が明示されているか
- ⑤ 調べる目的、方法、過程などをきちんと示しているか
- ⑥ 資料・情報をもとに、自分の考えをまとめているか
- ⑦ 調べる過程や作品に、主体的に学ぶ喜びが読みとれるか
- ⑧ 情報の整理や表現方法が工夫されているか

■ 子どもと大人の部

- ① 学校図書館や公共図書館の資料を活用した研究・調査であるか
- ② 発達段階に応じたテーマであるか
- ③ 的確な資料・情報収集ができているか
- ④ 複数の資料・情報を活用しているか
- ⑤ 使用した資料・情報の出典が明示されているか
- ⑥ 調べる目的、方法、過程などをきちんと示しているか
- ⑦ 資料・情報をもとに、自分の考えをまとめているか
- ⑧ 調べる過程や作品に、主体的に学ぶ喜びが読みとれるか
- ⑨ 情報の整理や表現方法が工夫されているか
- ⑩ 子どもの自主性がうかがえるか
- ⑪ 大人による導き・援助は適切か

2024年度 地域コンクール一覧（168自治体）（41都道府県）

	地域コンクール開催地	* 新規開催
北海道	函館市⑧ 苫小牧市⑩ 美唄市③ 滝川市⑨ 恵庭市⑮ 北広島市⑭ 石狩市⑬	
青森県	弘前市⑦ 八戸市⑭ 十和田市⑨ 三沢市⑰ つがる市⑧ おいらせ町④	
岩手県	久慈市④ 紫波町⑩	
宮城県	名取市⑨ 富谷市⑬	
秋田県	能代市⑧ * 横手市① 由利本荘市⑦	
山形県	* 酒田市・遊佐町①	
福島県	会津若松市⑪	
茨城県	水戸市②	
栃木県	大田原市⑩ 那須塩原市⑫ 上三川町⑫ 壬生町⑦ 高根沢町⑨ 那須町③	
埼玉県	行田市⑪ 春日部市⑧ 鴻巣市⑪ 戸田市③ 入間市④ * 志木市① 桶川市⑧ 久喜市④ 北本市⑨ 八潮市⑫ 三郷市⑫ 坂戸市⑪ 鶴ヶ島市⑧ 吉川市⑩ ふじみ野市⑧ 伊奈町⑥ 毛呂山町⑩ 小鹿野町⑨ 上里町⑩ 宮代町⑬	
千葉県	船橋市④ 野田市② 茂原市⑩ 柏市⑧ 八千代市⑨ 袖ヶ浦市⑮	
東京都	港区⑥ 新宿区⑯ 文京区⑳ 墨田区⑭ 大田区⑫ 杉並区⑮ 豊島区⑲ 荒川区⑭ 板橋区⑬ 練馬区（大泉 関町 貴井 南田中図書館⑧/平和台図書館⑦/石神井図書館⑤） 足立区⑦ 江戸川区⑬ 八王子市⑧ 青梅市⑧ 昭島市② * 東大和市① 清瀬市④ 東久留米市② 西東京市② 瑞穂町⑦	
神奈川県	小田原市⑨ 大和市⑦ 海老名市⑧ 座間市⑮	
新潟県	長岡市⑬ 燕市⑪	
石川県	かほく市⑫ 白山市⑯ 野々市市⑫ 津幡町⑩ 内灘町⑨	
山梨県	韮崎市⑪	
長野県	駒ヶ根市⑧ 茅野市⑯ 御代田町④	
岐阜県	高山市⑮	
静岡県	浜松市⑯ 掛川市⑧	
愛知県	豊橋市⑩ 豊田市⑫ 知多市⑨ 武豊町⑨	
三重県	松阪市⑫ 桑名市⑳	
滋賀県	近江八幡市⑨ 草津市⑦ 湖南市⑤	
京都府	井手町⑭	
大阪府	泉大津市② 茨木市⑦ 泉佐野市③ 大東市⑨ 和泉市⑨ 羽曳野市⑭ 高石市⑦ 東大阪市② 大阪狭山市⑮ 熊取町⑫	
兵庫県	姫路市⑧ 尼崎市④ * 芦屋市① 伊丹市⑦ 三田市⑪ 播磨町⑮	
奈良県	大和高田市⑩ 桜井市② 五條市⑨ 御所市⑤ 宇陀市⑧ 平群町⑧	
和歌山県	橋本市⑧ 岩出市⑧ 有田川町⑨	
島根県	浜田市⑪	
岡山県	津山市⑩ * 鏡野町①	
広島県	府中市⑩ 東広島市⑧	
山口県	防府市⑫ 長門市⑦	
徳島県	吉野川市②	
香川県	高松市⑬ 善通寺市② 綾川町⑫	
福岡県	大牟田市⑧ 飯塚市⑦ 田川市⑧ 行橋市④ 中間市⑧ 春日市⑥ 宗像市⑯ 宮若市② 嘉麻市② みやま市⑥ 宇美町⑯ 遠賀町⑥	
佐賀県	佐賀市⑧ 伊万里市⑨	
長崎県	長崎市⑬ 佐世保市⑧ 平戸市⑨	
熊本県	熊本市⑦ 八代市⑧ 玉名市③ 菊池市③	

大分県	豊後高田市⑪
宮崎県	えびの市⑨
鹿児島県	鹿屋市⑩ 出水市⑪ 南さつま市⑧
沖縄県	* 那覇市① 恩納村⑤

(開催なし 群馬県、富山県、福井県、鳥取県、愛媛県、高知県)

「図書館を使った調べる学習コンクール」

地域コンクール開催申込書

当団体は、2025 年度実施の第 29 回全国コンクールに参加します

年 月 日

公益財団法人図書館振興財団

理事長 小澤 嘉謹 殿

主催団体名	フリガナ ()	
	フリガナ ()	
	代表者役職・氏名	
担当者名	フリガナ ()	所属・役職
担当者住所	〒 _____ 都・道・府・県	
担当者連絡先	電話	FAX
	E メールアドレス	

開催計画書

年 月 日

※申請時は予定で結構です。変更が出た場合は随時お知らせください。

※は必ずご記入ください

1. 地域コンクール 実施回数・名称 ※	第 回	よみ：		
		名称：		
2. 自治体名（よみ）※	都道府県：			
	市区町村：	（よみ： ）		
3. 主催団体 ※	（よみ： ） 団体名			
	【住所】 〒 _____ 都道府県/郡市区町村 番地 ビル名等			
	（よみ： ） 代表者姓：		（よみ： ） 代表者名：	
	TEL		FAX	
	E-mail			
4. 共催団体				
5. 後援団体				
6. 作品募集期間 ※	年 月 日 ～ 年 月 日			
7. 募集部門 ※	調べる学習部門 <input type="checkbox"/> 小学生の部 <input type="checkbox"/> 中学生の部 <input type="checkbox"/> 高校生の部 <input type="checkbox"/> 大人の部 <input type="checkbox"/> 子どもと大人の部 ※募集部門にチェックしてください			
	備考（特定の学年のみの受付等、注意事項がある場合はご記載ください）			
8. 授与する賞				
9. 審査員人数	名			
10. 審査会	年 月 日			
11. 表彰式	年 月 日			

1 2. 運営担当 ※ (コンクール実務担当) * 財団との「連絡窓口」となる方 をご記入してください	主催に同じ ()	同じ場合は☑を入れてください。 異なる場合は以下ご記入ください
	(よみ) () 団体名	
	【住所】 〒 都道府県/郡市区町村 番地 ビル名等	
	担当者役職	
	(よみ:) 担当者姓:	(よみ:) 担当者名:
	TEL :	FAX :
	E-mail	
1 3. 作品の応募先※	運営担当に同じ ()	同じ場合は☑を入れてください。 異なる部分は以下ご記入ください
	団体名	
	※WEB 公開用団体名表記が異なる場合は、表示用もご記入ください	
	表示用団体名: ()	
	【住所】 〒 都道府県/郡市区町村 番地 ビル名等	
	TEL :	FAX :
	連絡先が WEB 上に表示されることに支障がある場合は、表示用もご記入ください	
表示用 TEL :	表示用 FAX :	
1 4. 参加賞の送付先 推薦作品のご返却先	運営担当に同じ () 作品の応募先に同じ ()	同じ場合は☑を入れてください。 異なる部分は以下ご記入ください
	団体名	
	(よみ:) 担当者 姓:	(よみ:) 担当者 名:
	【住所】 〒 都道府県/郡市区町村 番地 ビル名等	
	TEL	FAX

